

第三者評価結果

事業所名：港南台つばさ保育園

共通評価基準（45項目）

I 福祉サービスの基本方針と組織

1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	第三者評価結果
【1】 I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
<コメント> 法人の基本理念は明文化しており、パンフレットや園のホームページにて周知しています。保護者には園での取り組みを入園前説明会や懇談会にて説明しています。職員には理念に沿った園内研修をおこなっており保育観を話し合い、理解を深めて保育に取り組んでいます。	

2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
【2】 I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
<コメント> 園は全国私立保育連盟・横浜市私立保育連盟・社会福祉協議会に加入しており、社会福祉の動向など積極的に情報収集をおこなっており、事業経営をとりまく環境と経営状況の把握をしています。また、自治体の方針や地域の福祉ニーズを把握し法人と連携し経営状況の把握・分析をしています。	
【3】 I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a
<コメント> 園は法人と連携を図り、経営状況を把握し改善策を検討しています。改善すべき取り組みとして、園では光熱費削減に取り組んでおり、手洗い場には子どもたちが制作した「水を大切に」ポスターを掲示し、職員は外遊びや散歩に出かける際は保育室の電気を消すなど状況を理解し光熱費削減に取り組んでいます。	

3 事業計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	第三者評価結果
【4】 I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a
<コメント> 基本理念に基づき中長期計画を策定しており、(1)人材の育成(2)地域に貢献できる園作り(3)設備環境と整備と3つの目標を明確にしています。園は開園して10年となることから、重点課題として(3)設備環境と整備について具体的に検討しています。	
【5】 I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a
<コメント> 中長期計画の内容を踏まえて単年度計画を策定しており、設備環境の整備について協議しています。子どもに係わる環境整備を第一優先に考えて具体的に検討しており、子どもの給食を作る厨房や壁面の張り替えなど整備について早急な対応に努めています。	

(2) 事業計画が適切に策定されている。	
【6】 I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a
<コメント> 職員からの意見を取り入れて園長と主任が全体的な計画を作成しています。職員は年度末に指導計画の評価・見直しやこどもの様子を情報共有しており、全体的な計画に基づいた新年度の指導計画を作成しています。作成された指導計画は、園長と主任で全体的な計画に連動した作成となっているか確認しています。職員会議では、新年度に向けた引き継ぎや打ち合わせをおこない、指導計画の理解に努めています。	
【7】 I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a
<コメント> 年間行事は年度初めに保護者に周知し参加を促しており、運動会は体育館でおこなうことで、天候に左右されることなく実施できるよう配慮しています。今年度は参加する保護者の人数制限をなくし、こどもの成長を見ていただくことができ運動会後の保護者アンケートでは多くの感想や意見がいただきました。運動会での保護者の携帯使用ルールなど新たな課題があがり次年度に向けて検討事項としています。	

4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	第三者評価結果
【8】 I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b
<コメント> 指導計画はPDCAサイクルを通じて、評価・振り返りをおこない次期の計画に反映する仕組みがあります。指導計画書に評価・振り返りを記載する欄がないことから職員間での評価・改善点の共有が難しく円滑な情報共有が図れる仕組みづくりを検討しています。	
【9】 I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a
<コメント> 園の自己評価や保護者からのアンケート結果から問題点を抽出しており、取り組むべき課題を明確にしています。明確にした課題の改善策を次年度の事業計画に反映させており、職員会議では具体的な取り組み内容を周知しています。	

II 組織の運営管理

1 管理者の責任とリーダーシップ

(1) 管理者の責任が明確にされている。	第三者評価結果
【10】 II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
<コメント> 園長は法人の運営方針に沿って、安定した園の運営に努めています。保護者には重要事項説明書にて職員体制を明記しており、園長の役割や活動を周知しています。園長は、災害が発生した時の職員の役割や対応などの体制を整備し職員に周知しています。	
【11】 II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
<コメント> 園長は遵守すべき法令について、園長会議などに参加し幅広く正しく把握・理解して園の運営に取り組んでいます。園ではこどもの人権を尊重した保育に取り組んでおり、職員研修やチェックリストを活用して自身の保育内容の振り返るだけでなく、職員間で声かけしており意識を高めて法令を遵守した保育に努めています。	

<p>【12】 II-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。</p>	a
<p><コメント> 園長は日頃から園内を巡回し職員とコミュニケーションを図りながら、現場の把握に努めており適宜助言や指導しています。園は近隣の保育園と交流を図っており、他園での保育内容や子どもへの声かけ・幼児教育の取り組みなど見学しています。交流後の報告では「自園でも良いところを取り入れたい」と保育サービスの質の向上に意欲を持ち取り組んでいます。</p>	
<p>【13】 II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	a
<p><コメント> 園長は主任と共に人事・労務・財務など分析しており、経営の改善や業務の実効性を高める取り組みをしています。主任がシフト管理をしており、職員が急な事情で休みを取る場合も職員間でお互いに承諾しながら勤務に入るなどチームワークを築いています。園では半日休暇や時間休暇の導入で職員の働きやすい環境づくりに取り組んでいます。</p>	

2 福祉人材の確保・育成

<p>(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>	第三者評価結果
<p>【14】 II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	a
<p><コメント> 園の人材確保の取り組みは、園長が具体的な計画をたて求人・採用など立案し実施しています。職員配置は職員の希望を考慮しながら、職員の経験や適性を判断の上、人員配置をしており、職員の採用や育成に関して計画をたて取り組んでいます。</p>	
<p>【15】 II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	a
<p><コメント> 人事管理は、職員の専門性・職務遂行能力・貢献度など基準にした人事評価をしています。職員の自己評価結果を元に園長と面談しており、自身の保育の評価・反省・取り組むべき課題を明確にしています。昇格や異動については本人からの意向を確認し、園長と法人とで総合的に判断する仕組みを整備しています。</p>	
<p>(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>	
<p>【16】 II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	a
<p><コメント> 職員の労務管理は勤怠管理システムを活用し職員の有給休暇の取得や就業状況を確認しており、時間外労働の削減に積極的に取り組んでいます。園長は日頃から職員に声を掛けるなど相談しやすい環境を整えており、職員の事情による時短勤務・育児休暇・介護休暇などワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みをおこなっています。</p>	
<p>(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>	
<p>【17】 II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</p>	a
<p><コメント> 職員は定期的に自己評価をおこなっており、自身の目標に向けて取り組むべき課題を明確にしています。園長は職員と日頃からコミュニケーションを図っており、一人ひとりの現場での活動を見守り職員の育成に向けた取り組みをおこなっています。</p>	

<p>【18】 II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。</p>	a
<p><コメント> 園長は職員会議にて、定期的にこどもの権利について話をしており、職員はチェックリストに基づき、自身の保育について振り返っています。園では職員の経験や適性に応じて、年間の研修計画を作成し職員全員が資質向上に取り組む機会を設けています。</p>	
<p>【19】 II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。</p>	a
<p><コメント> 園では、園内研修・外部研修など職員の教育・研修機会を確保しており、職員が公平に参加できるよう勤務調整や掛かる費用を負担しています。また、職員の研修受講履歴を管理しキャリアアップ研修の受講を促進しており、職員の資質向上に努めています。</p>	
<p>(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>	
<p>【20】 II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。</p>	a
<p><コメント> 園は実習生の受け入れについて、基本方針を定めておりマニュアルを整備しており、保育に係わる養成校とは積極的に情報交換するなど連携に努めています。園では、実習生の見本となれるような保育者の育成を心掛けています。</p>	

3 運営の透明性の確保

<p>(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。</p>	第三者評価結果
<p>【21】 II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。</p>	a
<p><コメント> 園の運営の透明性を確保するためパンフレット・ホームページには、理念や基本方針・保育の内容など掲載しています。保護者には、重要事項説明書にて苦情相談窓口や第三者委員の設置を周知しています。年度末には運営委員会において、事業報告と決算報告をしております。適切に情報公開に努めています。</p>	
<p>【22】 II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。</p>	a
<p><コメント> 職務権限規程や倫理規程などの規程に基づき適正な経営・運営に取り組んでいます。横浜市の監査結果は法人や職員と情報共有を図っており、指摘事項があった場合は速やかに対応しています。</p>	

4 地域との交流、地域貢献

(1) 地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
<p>【23】 II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。</p>	a
<p><コメント> 園は港南区子育て連絡会の一員として地域の子育て家庭の支援に取り組んでおり、園外に「保育園に遊びにきませんか」ポスターを掲示しています。年長児の就学を見通して近隣の小学校の5年生と交流をおこなっており、イベント時には学校へ訪問するなどこどもの交流を広げるため取り組んでいます。</p>	
<p>【24】 II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。</p>	a
<p><コメント> 法人ではボランティアの受入れに関する基本姿勢を明確にしており、受け入れ方針をマニュアル化しています。地域の学校教育に協力しており、夏休み期間中に教員実習を受け入れています。ボランティアの受け入れ時には、マニュアルに沿って手続きをおこなっています。</p>	
<p>【25】 II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	a
<p><コメント> 園で実施している通報訓練や不審者訓練では消防署や警察署と連携を図っており、さらに療育センターの巡回など地域の社会資源を活用しています。保護者には、遅い時間帯に対応している医療機関の一覧を掲示するなど情報提供をしています。</p>	
<p>(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>	
<p>【26】 II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	a
<p><コメント> 園長は港南区の子育て連絡会や園長会などで地域の情報を収集しニーズを把握しています。園では、園庭開放や育児相談のポスターを掲げて取り組んでおり、積極的に地域の子育て家庭の支援をしています。</p>	
<p>【27】 II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	a
<p><コメント> 園では福祉ニーズの把握に取り組み、安定した保育の提供により地域に貢献しています。近隣の複合施設での七夕祭りでは、園児が笹に飾り付けをするなど地域との交流に取り組んでいます。園庭には河津桜の木があり、地域の方も楽しみに見られています。</p>	

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	第三者評価結果
<p>【28】 Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。</p>	a
<p><コメント> 運営方針にて「子ども、保護者、職員それぞれの人権の尊重を徹底します。」と掲げており、園では子ども主体の保育について共通理解のうえ取り組んでいます。園長は定期的に園内を巡回しており、子どもを尊重した保育がおこなわれているか確認しています。保護者には、園だよりや懇談会などを通じて子どもを尊重した保育について理解を図る取り組みをおこなっています。</p>	
<p>【29】 Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。</p>	a
<p><コメント> 子どものプライバシー保護に関する保育マニュアルを整備しています。職員はこどものプライバシーに配慮した保育に努めており、オムツ交換をする際は友だちにわからないよう小声で話しかけるよう心掛けています。園ではこどもや保護者のプライバシー保護に関して理解して取り組んでいます。</p>	
<p>【30】 Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。</p>	a
<p><コメント> 園のパンフレット・ホームページでは、1日の活動の様子など写真を用いてわかりやすく伝える工夫をしています。園見学の問い合わせは随時受け付けており、園の特徴や取り組みなど実際に保育の様子を見ていただきイメージを持てるように対応しています。</p>	
<p>【31】 Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。</p>	a
<p><コメント> 園では児童票によりこどもの成育歴や家族状況、配慮事項などの確認をしており、入園前面談にて聞き取りをおこなっております。また、重要事項説明書に沿って保育施設の概要や保育内容と個人情報の取扱いについて説明をおこない、同意・意向確認をしています。</p>	
<p>【32】 Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	a
<p><コメント> 転園が生じた際は、こどもが次の園で安心して過ごせるように保育の継続性に配慮した連携を図っており、転園先からの問い合わせには保育に必要な情報提供をおこなうよう努めています。卒園児が小学校を卒業する時には卒業式にメッセージを送るなどこどもの成長を気に掛けています。</p>	

(3) 利用者満足の上昇に努めている。

【33】 Ⅲ-1-(3)-①
利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。

a

<コメント>

園では行事後には必ず保護者アンケートを実施し、子どもと保護者の満足度を把握するように努めています。アンケート結果は職員会議で共有しており、改善が求められる事項は改善策を検討し次年度の計画に反映しています。アンケート結果を感想と意見に分類して、園長からの考察とまとめて保護者と共有しており、園についての満足度を把握する仕組みを整備しています。

【34】 Ⅲ-1-(4)-①
苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。

a

【判断した理由・特記事項等】

園は重要事項説明書に苦情相談窓口・第三者委員の設置と受け付け方法を明記しています。また、玄関に苦情に対する解決手順を掲示しており、意見箱を設置しています。保護者とは日頃からコミュニケーションを図り、気軽に相談できる体制を整えています。

【35】 Ⅲ-1-(4)-②
保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。

a

<コメント>

保護者とは日頃からコミュニケーションを図り、気軽に相談ができるよう心掛けています。保護者が相談や意見を伝えたい時など、時間帯によっては担任と話す時間がとれない時などは、園長や主任など組織的に対応する体制を整えています。

【36】 Ⅲ-1-(4)-③
保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。

a

<コメント>

職員は保護者へ積極的に声を掛けており、保護者からは「担任ではない職員も子どもの名前を呼んで声を掛けてくれている」や「家庭的な雰囲気がある」との声がありました。保護者からの意見や要望には園長や主任と共有し、迅速に対応することを心掛けています。担任以外にも、食事に関する相談には栄養士も一緒に対応するなど連携が図られています。

【37】 Ⅲ-1-(5)-①
安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。

a

<コメント>

園は、リスク管理・コンプライアンス規程に基づき安心・安全な保育サービスを提供しています。お散歩時には複数の職員で役割分担をしており、子どもたちを見守っています。また、子どもの人数を確認する際は複数の職員による声出し確認をしており、安全確保に努めています。毎年、心肺蘇生やAEDの使い方研修を実施しており、職員は実践的な技術を習得しています。

【38】 Ⅲ-1-(5)-②
感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。

a

<コメント>

園では年間保健計画を作成しており、期ごとに特別活動に取り組んでいます。感染症発症に関するマニュアルを整備しており、職員がいつでも確認し適切な対応に努めています。季節性感染症については、行政などからの通知を職員に周知し理解を促しており、保護者には園日より周知するほか、園内の掲示板にて迅速に情報共有しています。

【39】 Ⅲ-1-(5)-③
災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。

a

<コメント>

園内の各所に避難経路の掲示と、保育室には119番通報マニュアルなどの対応を掲示しており、職員に安全確保のための行動を周知しています。保護者には、重要事項説明書にて非常災害時対策や緊急時避難場所、保育中に災害が発生した場合の安否確認の方法を周知しています。

2 福祉サービスの質の確保

(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
<p>【40】 Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。</p>	a
<p><コメント> 園では標準的な保育サービスを提供するために、子どもを尊重した保育マニュアルを定めています。乳児クラスは育児担当制保育を取り入れており、職員間での子どもの様子など情報共有を深めています。園長・主任・クラスリーダーは保育室を巡回しており、適時助言や指導をおこなっています。</p>	
<p>【41】 Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	a
<p><コメント> 職員により子どもへの保育が異なることがないよう、基本的にマニュアルに沿った保育に努めています。職員は子どもの発達や個性に合わせた係わり方を日々話し合っており、日々の保育記録を元に振り返りや職員間で情報共有して子ども一人ひとりに適した保育に取り組んでいます。</p>	
への	
<p>【42】 Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。</p>	a
<p><コメント> 入園前に保護者と面談をおこなっており、提出された児童票で子どもの成育歴や成長過程を確認して個別指導計画を立てています。子どもに関する情報は職員会議で共有しており、園全体で連携して保育に取り組んでいます。園での配慮が必要な子どもには関係機関と連携を図っており、相談や助言を受けながら個別支援計画に基づき適切な保育に取り組んでいます。</p>	
<p>【43】 Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	a
<p><コメント> 指導計画は評価・振り返りをする仕組みを整えており、子どもの状況に合わせて見直しをおこない翌月の計画に反映しています。職員は見直した内容を情報共有しており、必要に応じて園内研修をおこなって確認しています。保護者には園だよりを通じてクラスの様子や保育のねらいを周知しており、保育の理解を深めてもらえるよう取り組んでいます。</p>	
<p>【44】 Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。</p>	a
<p><コメント> 園は中規模保育園の利点を活かして、職員全員が子どもの様子など日々の保育状況を把握しており、保護者ともコミュニケーションを図っています。職員間での早番から遅番への引き継ぎは、保護者から毎朝提出される連絡メモにより、子どもの降園時間・お迎え者・その日の緊急連絡先・体温など引き継ぎボードを活用し的確に引き継ぎをしています。</p>	
<p>【45】 Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	a
<p><コメント> 法人の定める個人情報保護管理規程に基づき、子どもや保護者の情報を適切に管理しています。職員には子どもの個人記録の閲覧は事務所内で閲覧するなど周知徹底しています。保護者には入園時に個人情報の取扱いに関することや、子どもの写真掲載について説明し同意・確認をしています。</p>	